PSC PICK UP! ピックアップ ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

第３回協働アイデアコンテスト参加団体募集

本年度で３回目となる「企業＆ＮＰＯ協働アイデアコンテスト」を（財）中部産業活性化センターとの協働で開催いたします。

このコンテストは中部５県のＮＰＯから企業との新規の協働事業のアイデアを募集し、優れたアイデアに対しては助成金を贈呈し、協働を促進するというものです。

前回はＮＰＯ法人長野サマライズ・センターの「コールセンターを活用した、情報仲介業」が最優秀賞となりました。また、公開選考会の様子が各新聞に取り上げられるなど多くの関心を集めました。

今回は公開選考会でプレゼンテーションを行う団体について、必要な方にはアドバイス等も行いますので、ぜひチャレンジしてください。

◆募集期間：２００８年８月１５日（金）～１０月１５日（水）
◆公開選考会：２００８年１２月１７日（水）（名古屋栄ビル）
◆応募方法：ＰＳＣのＨＰより応募用紙をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上必要書類を添えて郵送もしくはメールにてご応募ください。
詳細は以下のＨＰをご覧ください。
（コンテストＨＰ）http://www.psc.or.jp/03_63.html

あなたもサポーターになって Ｐ賞を応援してください！

「第６回パートナーシップ大賞」サポーター（協賛）を募集しています！

ＰＳＣが最も力を注いでいる事業の一つでもあります、パートナーシップ大賞を支えてくださるサポーターさん（協賛企業・団体・個人様）を募集しています。ご協賛金は、「第６回パートナーシップ大賞」の副賞および現地調査や選考など運営費として、最大限に活用させていただきます。

★プラチナサポーター　１００万円～
★ゴールドサポーター　５０万円～
★シルバーサポーター　２０万円～
★ブロンズサポーター　５万円～
★個人サポーター　１口１万円～

皆様からの、力強いご支援を心よりお願い申し上げます。

「第6回パートナーシップ大賞」発表＆贈呈式

ぜひご参加ください

■　2008年11月23日（日）13：30～
■　ウイルあいち　大会議室（名古屋市東区上堅杉町1）
■　参加費　PSC会員無料、一般1，000円
　　学生・CANPANユーザー500円

●予定プログラム●
・二次選考を通過した6事業による最終プレゼンテーション
・ミニ講演「第4回パートナーシップ大賞その後（仮題）」
　NPO法人子ども環境活動支援協会　事務局長　小川雅由氏
・最終選考
・グランプリ発表＆表彰式
※表彰式の後、懇親会を予定しています。

PSC創立１０周年記念フォーラムDVD

ＰＳＣ創立１０周年記念フォーラム当日の様子を撮影したＤＶＤを作成しました。
ＤＶＤ２枚組で「ＰＳＣ創立１０周年記念式典」「基調講演」「シンポジウム」を完全収録。
また、「交流会」の様子も収めています。

事務局だより

ＰＳＣ１０周年記念フォーラムの際は、関係者の皆様、ご来場の皆様、どうもありがとうございました。皆様に支えられて今日に至ったことを改めて感じました。有意義な機会を提供できただろうかと思いながら、来場いただいた方々の表情を拝見しました。
さて、これから十年先はどのような社会になっているのでしょうか。その頃は私もサービス提供者の立場だけでなく、まちがいなく公共サービスの受益者になります。十年先から現在（いま）を見つめて、そして受益者視点を忘れないでいたいと思います。（下平）

PSC 2008年 主な活動

7月～8月

7月
7/2（水）保養所打合せ
7/3（木）名古屋開府400年記念事業子ども実行委員会（準備会）
7/4（金）NPO起業・就労講座入校式、愛知県来所
7/5（土）昭和区しのぶ会
7/9（水）デンソーユニティーサービス新人研修
7/12（土）PSC創立10周年記念フォーラム
7/16（水）保養所打合せ
7/17（木）保養所従業員SH（伊良湖）
7/18（金）チャリティー・プラットフォーム来所
7/19（土）あいち未来塾①
7/21（月）P賞運営委員会
7/22（火）風媒社来所
7/23（水）愛知県女性総合センター（ウィルあいち）運営会議
7/25（金）保養所中間報告
7/26（土）平成20年度生涯生活設計セミナー「NPO活動」（愛知県雇用開発協会）
7/28（月）豊橋NPOセンター指定管理者説明会
7/29（火）名古屋開府400年記念事業子ども実行委員会（準備会）
7/30（水）全国会議（NPOサポートセンター）
7/31（木）環境・CSR調査分析検討委員会①（地球環境基金助成事業）、SV会議

8月
8/1（金）立教大学大学生来所
8/4（月）保養所ワークショップ①、NPO運営基盤セミナープレゼン
8/5（火）名古屋市交通問題調査会
8/6（水）名古屋市公共事業評価委員会
8/8（金）愛知県（打ち合わせ）
8/9（土）あいち未来塾②、塾生懇親会
8/20（水）保養所ワークショップ②、愛知県女性総合センター（ウィルあいち）運営会議
8/21（木）SV会議
8/22（金）保養所ワークショップ③、「環境活動促進意向調査」打合わせ（愛知県）
8/23（土）P賞第一次審査会
～24（日）P賞第一次審査会
8/25（月）名古屋市公共事業評価委員会
8/26（火）三井物流来所
8/27（水）保養所ワークショップ④
8/30（金）第一回協働ロードマップ検討会議
8・31（土）

事務局連絡先
特定非営利活動法人 パートナーシップ・サポートセンター
〒464-0067　名古屋市千種区池下1丁目11番21号 ファースト池下ビル４F
TEL.（052）762-0401　FAX.（052）762-0407
E-Mail　info@psc.or.jp
URL　http://www.psc.or.jp 発行人・岸田眞代
今回のPSC REPORTの印刷は、（株）デンソー総務部にご協力いただきました。

PSC REPORT Vol.61
発行　特定非営利活動法人 パートナーシップ・サポートセンター TEL (052)762-0401
パートナーシップ・サポートセンター

Index

1 ■10周年記念フォーラム NPOと企業の協働“これまで”・“これから”盛大に開催！
■オリンピックよりヒートアップ！P賞グランプリ受賞者の熱いトーク
2 ■NPO「起業・就労科」講座スタート
■地域プロデューサーが育ちあう『あいち未来塾』スタート！
■NPOサポートセンター連絡会「幹事会」開催される
■「第6回パートナーシップ大賞」ご応募ありがとうございました！
3 ■PSC創10周年記念フォーラム基調講演
■PSC創立10周年記念フォーラム交流会
■新しいコンサルティング分野にチャレンジ！
■地球環境基金助成事業第一回環境・CSR検討委員会
4 ■協働アイデアコンテスト参加団体募集
■あなたもサポーターになってP賞を応援してください！
■「第6回パートナーシップ大賞」発表＆贈呈式
■2008年主な活動7月～8月
■事務局だより

10周年記念フォーラム NPOと企業の協働“これまで”・“これから”盛大に開催！

2008年7月12日(土)、ウイルあいち大会議室にて「PSC創立10周年記念フォーラム　NPOと企業の協働“これまで”・“これから”」を開催しました。

フォーラムではまず「PSC創立10周年記念式典」を行いました。藤原淳子氏による司会で、最初に主催者挨拶を岸田眞代PSC代表理事より行いました。挨拶の中では故・飯田経夫初代代表理事のメッセージの紹介やPSC設立までのいきさつ、この10年間の会員の皆様のご支援への感謝の言葉を述べ、また今後のPSCへのご支援をお願い致しました。

挨拶に続き、来賓のご祝辞を愛知県知事神田真秋氏及び名古屋市長松原武久氏よりいただきました。（当日はそれぞれご多忙による欠席のため、愛知県社会活動推進課長神原義治氏及び名古屋市環境都市推進課主幹小山祥之氏による代読）

その後、設立当初からPSCを支えてくださった方への感謝状贈呈を行いました。当日出席した永年PSCを支えてくださった企業・NPO・個人会員、また、パートナーシップ大賞の第3回・第4回を共催したさわやか福祉財団の皆様をご紹介して登壇いただき、それぞれの代表に感謝状を贈呈し、PSC10周年への暖かいお祝いの言葉をいただきました。

この場をお借りして、当日記念式典にご出席いただけなかった会員の方を含めて、この10年でご支援いただいた皆様すべてに御礼申し上げます。（塩田）

オリンピックよりヒートアップ！ ●パートナーシップ賞グランプリ受賞者の熱いトーク●

PSC創立10周年記念フォーラムでは、パートナーシップ大賞歴代グランプリ受賞者によるシンポジウムを開催。パートナーシップ大賞は、NPOと企業のパートナーシップを確立、活性化することにより新しい市民社会・新しい公共の実現に寄与することをめざして創設しました。過去5回の応募総数は124事業（NPO157団体・企業325社）。応募団体・企業の所在地は、30都道府県にまで応募が広がっています。

シンポジウムのテーマは「協働のこれまで・これから」。協働により社会へどんな変化があったか------「NPOと企業の協働に対する扉を開けるきっかけになった」「NPOが介在することで住民相互や住民と企業という地域のつながりをつくることができた」「関係者が同じ方向を向き、考えることにつながった」「お互いのメリットを支え合うことを考える段階に発展した」------取り組みの過程で苦労はあったものの、協働という新たな視点での活動が地域社会に大きなインパクトをもたらしていることを感じました。

「今後は、企業の本業とNPOのミッションが連携し、お互いの社会性を高め合うことができたら」--グランプリ受賞者のみなさんの将来をしっかり見つめるまなざしに、場内は賛同の拍手。このシンポジウムを新たな市民社会づくり、新たな公共につなげるきっかけにしたいと思います。

各事業の詳細は「CSRに効く！企業とNPO協働のコツ」等の出版物をご覧ください。（下平）

パネリスト（順不同）：（N）「飛んでけ！車いすの会／吉田三千代氏、（株）上越タイムス社／大島誠氏、（N）サンクチュアリエヌピーオー／馬塚丈司氏、京阪電気鉄道（株）／木村浩一氏、（N）こども環境活動支援協会／小川雅由氏

どんなＮＰＯが誕生するか楽しみ！

NPO「起業・就労科」講座スタート

第9期NPO「起業・就労科」講座（愛知県委託事業）が7月４日よりスタートしました。

離職者を対象とした3ヶ月コースで、受講生は16名。NPOへの理解を深め、NPOでの起業や就業等、市民社会づくりに貢献できるノウハウを習得することが目標です。「地域で“輪”づくりやプロデュースをしたい」「自分の可能性を試したい」------受講生の方の思いやビジョンを聞きながら、実現を応援したい気持ちになりました。「NPOとは何か」に始まり、NPOの運営や活動の実際、NPOとCSRなどを学び、9月からは現場実習。受講生のみなさんは汗だくで奮闘中です。（下平）

ワークショップやフィールドワークなどカリキュラムはもりだくさん。先生の熱心な指導で受講生を強力サポート。

車いす体験。「介護者の方への声がけひとつで安心感が違うことを実感しました」

ＰＳＣ＆ＮＰＯ法１０周年記念事業

地域プロデューサーが育ちあう『あいち未来塾』スタート！

「あいち未来塾」の講座を第１回を７月１９日（土）（会場：名古屋工業大学内セミナー室）、第２回を８月９日（土）（会場：名古屋栄ビル中会議室）に開催しました。

第１回の講座ではは岸田眞代ＰＳＣ代表理事より「ＮＰＯの基礎知識と仲間づくり」をテーマに午前中はＮＰＯの基礎知識についての講義を行ない、午後からはグループに分かれてのワークショップにより午前の講義についての話し合いと塾生それぞれがお互いの理解を深めることを行いました。また、講義終了後に塾生の自主的な運営組織である塾生会の立ち上げと今後の運営方法についての話し合いを行いました。

第２回は（医）愛知集団検診協会会長の服部則仁氏より「ＮＰＯと社会地域をプロデュースする」をテーマに講座を行いました。現在の社会的状況を講義した後で、ワークショップ形式で講義についての感想や不明点をグループのメンバー、グループの規模を変えつつ話し合うことで問題解決のための原理・骨格を学びました。

また、講座終了後の塾生会では、塾生会の自主企画イベント（サブ講義）について話し合いを行い、その後、塾生の親睦会を会場近くの飲食店で行いました。

この２回の講座を通じて、塾生それぞれが新たな知識・方法論を得ることができ、９月の合宿や今後の講座でより深く理解できるように思います。ＰＳＣレポートでは、塾生の自主企画を含めて今後も「あいち未来塾」での活動の様子を紹介していきます。（塩田）

ＮＰＯサポートセンター連絡会「幹事会」開催される

これまで年に1回程度開催されてきたＮＰＯサポートセンター（東京）による全国ＮＰＯ支援センターの連絡会ですが、全国レベルで検討・研究することが望ましい点について意見交換できる場をもうけようと、７月３０日（水）、全国から７つの中間支援組織から１０名が東京に集まって初の幹事会を開催しました。愛知からは私どもＰＳＣが参加しました。

地域性の違いはあるものの、中間支援組織の経済的な自立に向け、北海道から鹿児島まで各地の支援センターが取り組んでいるさまざまな事業についての可能性や、共通する課題について意見交換を行いました。特に、新公益法人改革の事業化モデルについて先行している事例の発表や、行政施策の評価について今後の取り組みを強めていくことを確認しあいました。（岸田）

－北は北海道、南は沖縄から

「第6回パートナーシップ大賞」・ご応募ありがとうございました！

「第6回パートナーシップ大賞」は、７月３１日で応募を締め切りました。本年度も、全国の様々な分野、様々な団体・企業からの応募が集まり、その数２２事業となりました。

去る８月２４日の書類選考においては、審査員・調査スタッフによる活発な議論が繰り広げられ、厳選なる審査の結果、１０事業が二次審査へと進むことになりました。現在は調査スタッフによるヒアリング調査が始まっています。（水野）

「第６回パートナーシップ大賞　発表＆贈呈式」
２００８年１１月２３日（日）１３：３０～
ウイルあいち大会議室（名古屋市東区上堅杉町１）
※詳細は４面を参照

日本経済の未来とＮＰＯの役割を考える

PSC創立10周年記念フォーラム基調講演

創立１０周年の記念講演として、元東海銀行専務取締役で、現在は東京福祉大学大学院の教授であります水谷研治氏に、「日本経済のゆくえ」と題してご講演いただきました。

ご講演の内容は、日本経済の戦後の流れを、経済の復興期から近年の失われた１０年、その後の持続的な経済成長と今後の日本経済の見通しについて。その節目節目を金と物の流通を通して解説されました。

そして、これからの日本経済は労働人口の構成の変化と、生産の海外移転による産業の空洞化により、家庭のみならず、国や自治体においても収入が増えず、支出ばかりが増える大変な時代になっていくと予測しています。

こうした背景から、社会保険や税制をはじめ各種の規制や制度の改革を行うにあたり、急激に推し進めることは難しいため、社会改革の役割の一端をＮＰＯが担っていくことは、大いに意義のあることであると強調されていました。

そして、創立１０周年を迎えたＰＳＣが、企業やＮＰＯ，個人の会員の皆様に支えられながら、より一層の発展をしていくことが、これからの日本の将来の変革を担う上で、大変重要なことであると結びました。（植松）

貴重な機会に参加者も興奮

PSC創立10周年記念フォーラム交流会

シンポジウム終了後は、出席者全員で親睦を図るべく、交流会が開催されました。

Ｐ賞受賞者や会員、事務局員などが一堂に介する数少ない機会だったこともあり、約５０名の参加者らが名刺交換や食事に舌鼓をうつなど大いに盛り上がりました。

水谷研治氏（東京福祉大学大学院教授）の乾杯の音頭と同時に、出席者同士らが自己紹介や近況報告などで歓談が始まり、よもやま話に花を咲かせている様子が見られました。

くじ引きでは、企業から提供された賞品が用意され、ワインや扇風機など豪華な賞品が当たるなどハズレなしのくじ引きに出席者もビックリでした。また、まなびドットコムからけん玉名人である窪田保さんが数々の名人技を披露し、参加者から驚嘆の声があがるなど、和やかにかつ盛大な交流会となりました。

くじ引きの景品を提供していただいた企業のみなさまには改めて御礼を申し上げます。（石川）

市民のための市民によるコンサルティング活動で真のニーズを掴め!!

★新しいコンサルティング分野にチャレンジ！★

愛知県都市職員共済組合から保養施設利用率向上のコンサルティングの委託を受け、現在、岸田、渡部、服部と二人のインターン生のチームで取り組んでいます。

はじめに、共済組合員に旅行ニーズ・利用状況、利用後評価のアンケートを実施しました。それと並行して、対象となる保養所を訪問し、施設や廻りの観光エリアを視察するとともに、スタッフ、取引業者、自治体職員にヒアリングを行ないました。その後、全国の保養所で参考となる２施設を選び、成功事例のベンチマークとして、現場の見学とヒアリングを実施しました。

そこから得られた分析をもとに、現在、５つの各ステークホルダー会議を順次実施しているところです。だんだん情報量が増え、さまざまな角度からの理解が深まるにつれて施設改革の難しさを痛感しています。が、これからは、各ステークホルダーの意思統一を図りながら、ＮＰＯらしい視点をいかに盛り込んでいくのか、１０月の最終プレゼンへ向けて報告書づくりに忙しい日々が続きます。（服部功）

地球環境基金助成事業第一回環境・CSR検討委員会

７月３１日（木）に地球環境基金助成事業の第一回検討委員会が、池下ピアザで開催されました。今回は第一回目ということで、検討委員６名とシニアボランティア７名による合同会議を行いました。検討委員会設置の目的は（１）過去２年間行ってきた１００社の環境・ＣＳＲ活動に関する調査・分析の結果と今年度の結果を総合して、その経年変化を把握すること。（２）中小企業が環境・ＣＳＲ活動についてどのような意識をもっているか、またどのような条件整備を行えば活動が進むのか、実際に取材して分析する。（３）企業の環境活動やＣＳＲ活動を促進するためのアプローチ・ツールを検討する。

以上のことについて、活発な論議を行いました。特に中小企業の取材対象について様々な意見が出され、９月２２日の次回委員会までに、具体的な企業名を検討することになりました。（植松）